

2021 年度公益社団法人 日本社会福祉士会
第29回 近畿ブロック研究・研修
和歌山大会

社会福祉士の普遍的価値と
新しいつながり方の模索
～きのくに和歌山から地域共生社会を考える～

オンライン配信のご案内



配信期間：2022年2月5日（土）～2月18日（金）

主催：公益社団法人日本社会福祉士会近畿ブロック研究・研修大会運営委員会

2021年度 公益社団法人 日本社会福祉士会
第29回近畿ブロック研究・研修和歌山大会
開催要項

◆大会テーマ

社会福祉士の普遍的価値と新しいつながり方の模索
～できること・信じること・護るべきもの～

◆開催趣旨

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、未だ全世界的に大きな影響を及ぼしています。我が国においても、経済等への打撃は大きく、会社の倒産や失業等も増え、人々は不安定な生活を余儀なくされています。新しい感染症に対する予防法や治療法が未確立である現状は、日々の暮らしを変化させるだけでなく、テレワークといったものに代表されるような労働環境の変化といったものもあります。このような変化は、「新しい生活環境に対応し難い人」をより増やすことにも繋がっています。

当たり前だった日常を大きく変化せざるを得ないこのような状況下は、社会福祉士をはじめとする相談援助の専門職にも影響を与え、平常時以上に「存在や働き」を必要とされており、社会福祉士である私たちが、「今出来ることは何か」を考えさせられる日々が続いています。

私たち社会福祉士は、国が推進している「地域共生社会の実現」を行うため地域住民等とも協働し、多職種と連携しながら社会的弱者の支援課題を分析し、多様化する社会問題へ対応していくことが命題となっています。このコロナ禍、誰もが未来が見えない時こそ、「人が人として」毎日を明るく元気に過ごせるよう、この時代における生活課題等に対し真摯に向きあい、人々のウェルビーイングを高めていくことが重要ではないでしょうか。

近畿ブロック大会初のオンライン開催となります。初めて尽くしの近畿ブロック大会です。

「変わりゆく社会の中で、変わらない社会福祉士の存在価値」を考え、それぞれの実践成果を研究・発表出来る場として、第29回近畿ブロック研究・研修和歌山大会を開催いたします。

◆開催日 2022年2月5日（土） 13:00 配信開始

*配信期間は2週間（2月18日まで）

◆開催方法 オンライン開催

◆大会参加費 無料
但し、登録が必要となります。(登録については、後日、和歌山県社会福祉士会ホームページにてお知らせさせていただきます。)

◆参加定員数 500名

◆参加対象者 公益社団法人日本社会福祉士会に属する都道府県社会福祉士会会員及び一般参加者、学生

◆主 催 公益社団法人日本社会福祉士会近畿ブロック
(事務局：和歌山大会実行委員会)

◆プログラム

- 開会挨拶
- 「研究・実践発表」
(発表は、あらかじめ録画したものを配信予定です。)
- 近プロ賞の発表
- 閉会挨拶
- 一般社団法人奈良県社会福祉士会(次回開催地)から
★約3時間半の視聴プログラムを予定しています。

◆大会参加申込方法

9月以降に、詳細をご案内します。

◆大会について

今回の大会は、コロナ禍に配慮した開催とするため、オンライン配信の形式を取ることになりました。内容としては、研究・実践発表が主となります。

発表についても、事前に録画したものを大会配信期間に配信となります。

ご理解、ご協力をお願いいたします。